

提案の内容

【株式会社 竹中工務店】



東南側から本丸御殿の屋根越しの外観

POINT

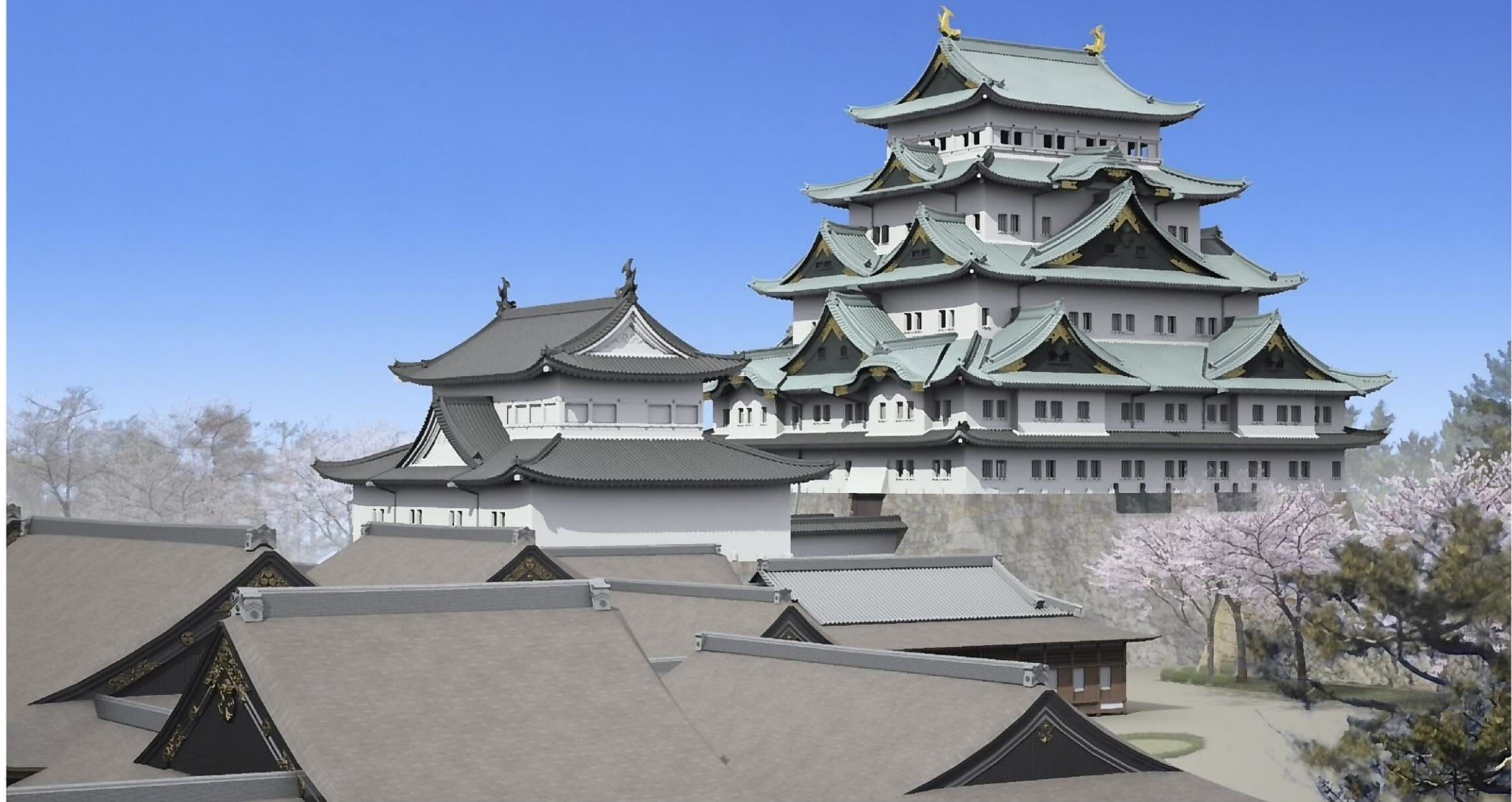
- ① 史実に忠実な木造天守閣を復元
- ② 平成32年7月末に天守閣を復元
- ③ 実現性のある総事業費を提案
(建設費・設計費)

※平成28年4月時点の内容です

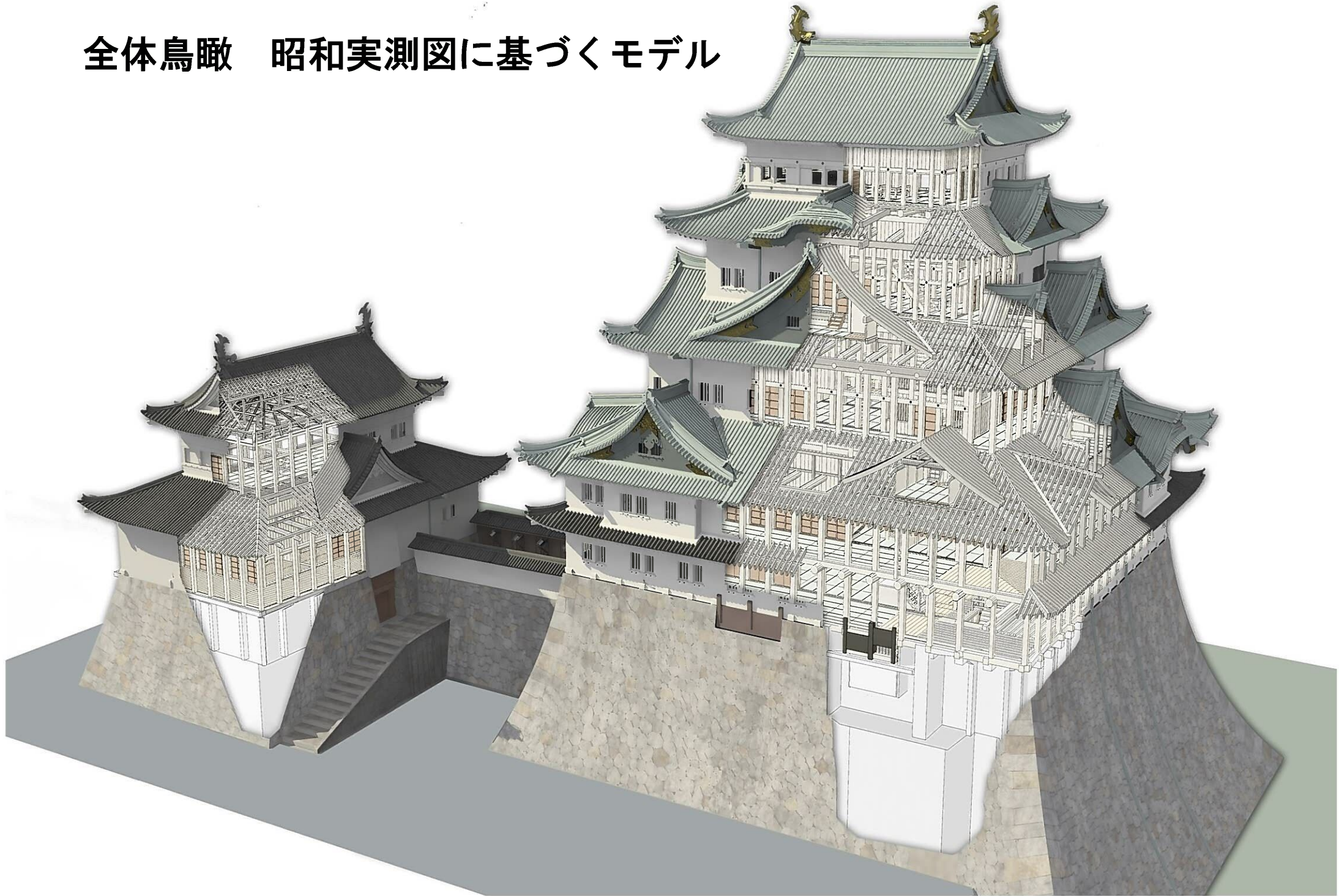
提案概要

提案者	株式会社 竹中工務店
バリアフリー化	小型エレベーター設置を検討 (地階～1階、1階～4階) (車いす利用可：4人乗り)
復元過程の 公開方法	工事現場内見学施設（5階建て）
木材利用	原則、国産材 一部外材を使用
総事業費 (税込み) (建設費・設計費)	石垣の整備手法により約474～約505億円
天守閣 竣工時期	2020年7月

新しい名古屋市のシンボルとして、未来の子どもたちの宝となる
史実に忠実な木造天守閣を平成32年7月末までに復元します



全体鳥瞰 昭和実測図に基づくモデル



内観（現状） 大天守



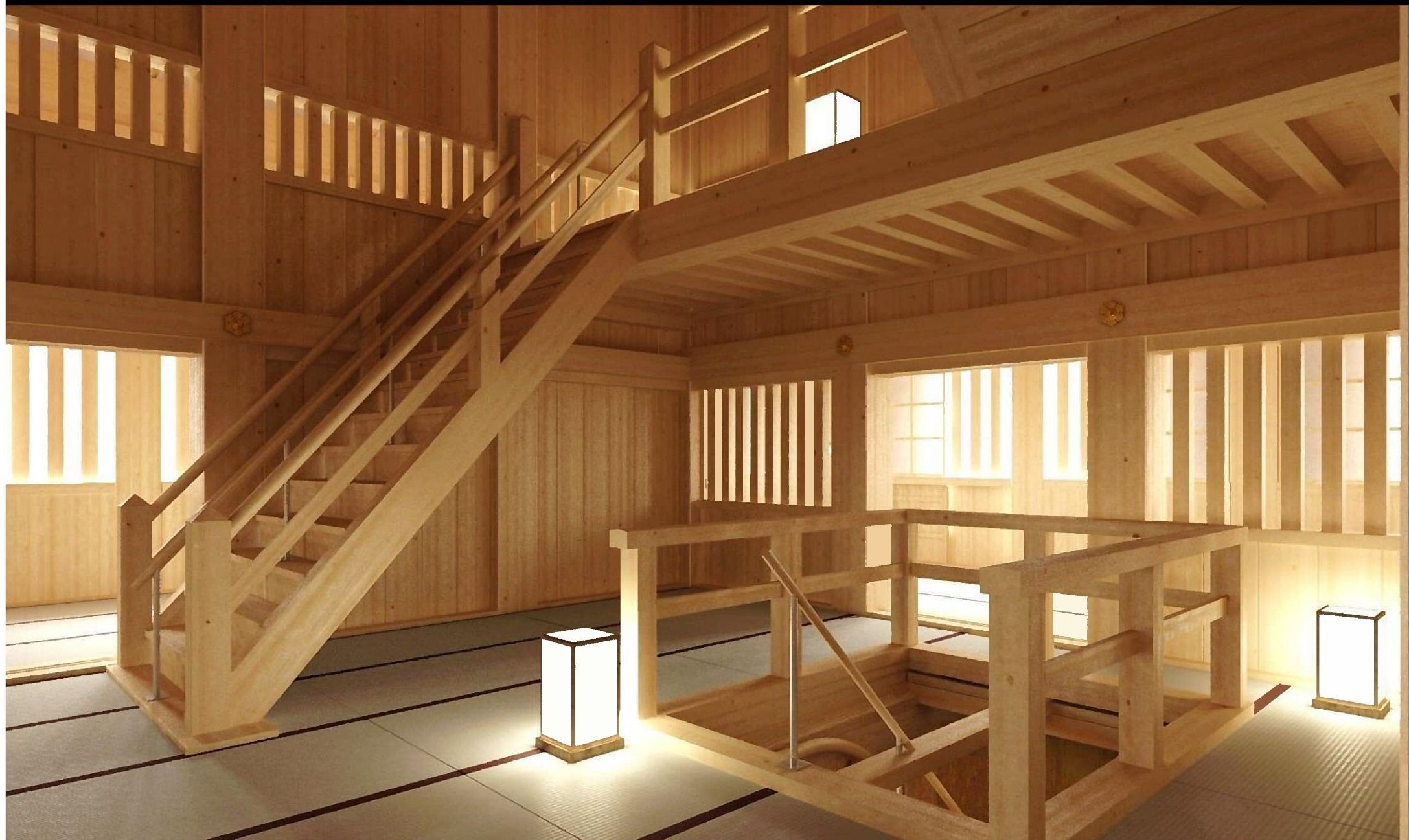
内観（木造復元） 大天守 5層二之間



内観（現状） 大天守 階段



内観（木造復元） 大天守 3層階段



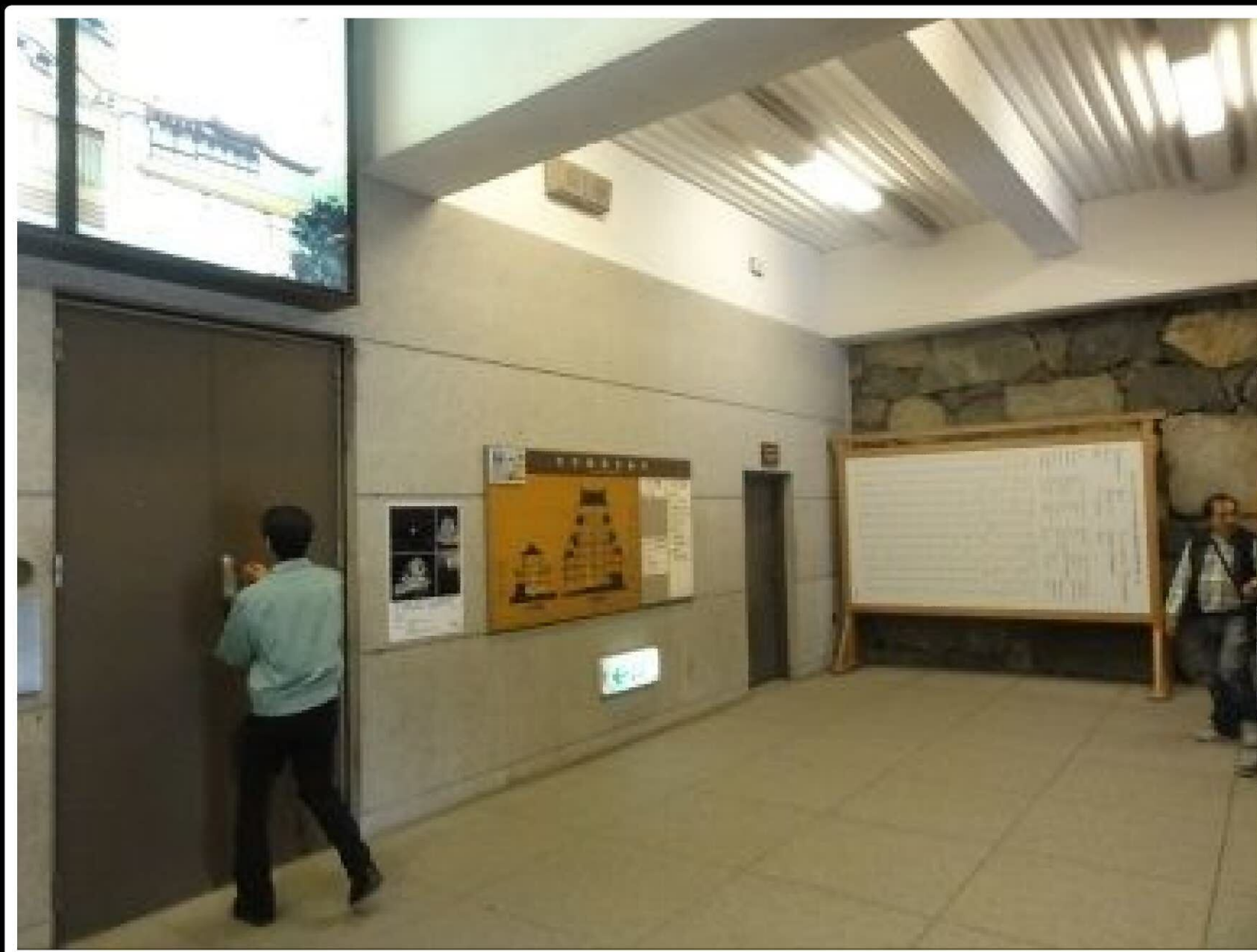
内観（現状） 大天守



内観（木造復元） 大天守 2層入側



内観（現状） 小天守



内観（木造復元） 小天守 1層入側



誰に対しても安心・安全な計画

バリアフリー・防災・避難機能

バリアフリー・防災・避難機能がベストフィットした、
実現性のある史実に忠実な復元計画です

調査・協議により付加の可能性がある検討項目

必要最低限の設備・技術等の付加で実現可能な復元

耐震構造技術

防災・避難設備

焼失前の天守閣

仮設エレベータ
バリアフリー設備

仮設避難コア
防災設備増強

誰に対しても安心・安全な計画

バリアフリー・防災・避難機能

バリアフリー・防災・避難機能がベストフィットした、
実現性のある史実に忠実な復元計画です

必要最低限の設備・技術等の付加で実現可能な施設計画

ユニバーサル 階段中央に手摺付加

防災

安全

3～4層に木造階段1か所追加設置

調査・協議により付加の可能性がある検討項目

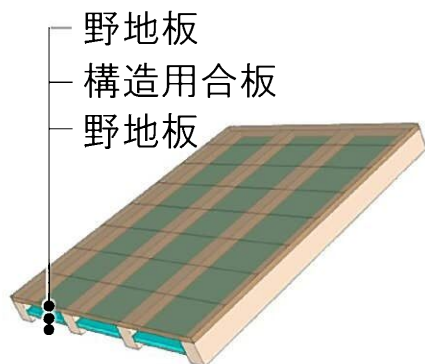
ユニバーサル 地層～初層～4層 車いす用仮設エレベータ設置

防災

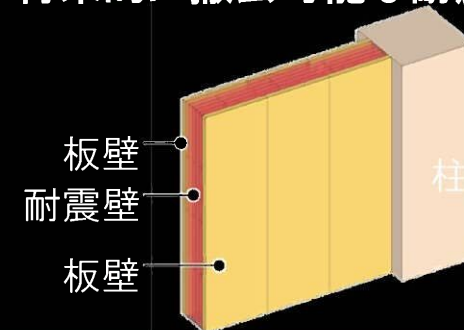
安全

仮設避難コア（地層～4層）

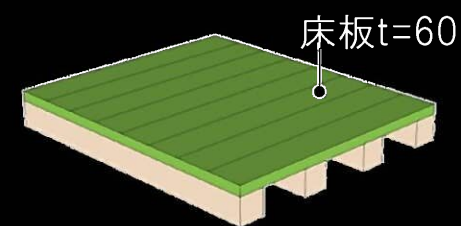
屋根面補強による剛性確保



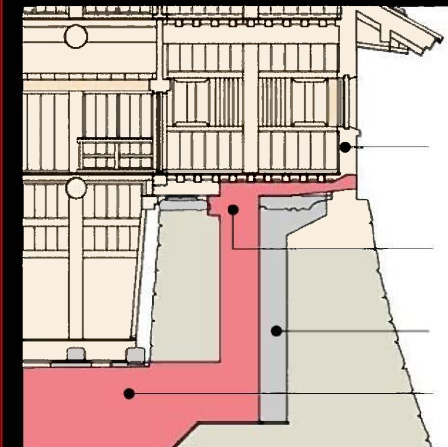
将来的に撤去可能な耐震壁補強



床面補強による剛性確保

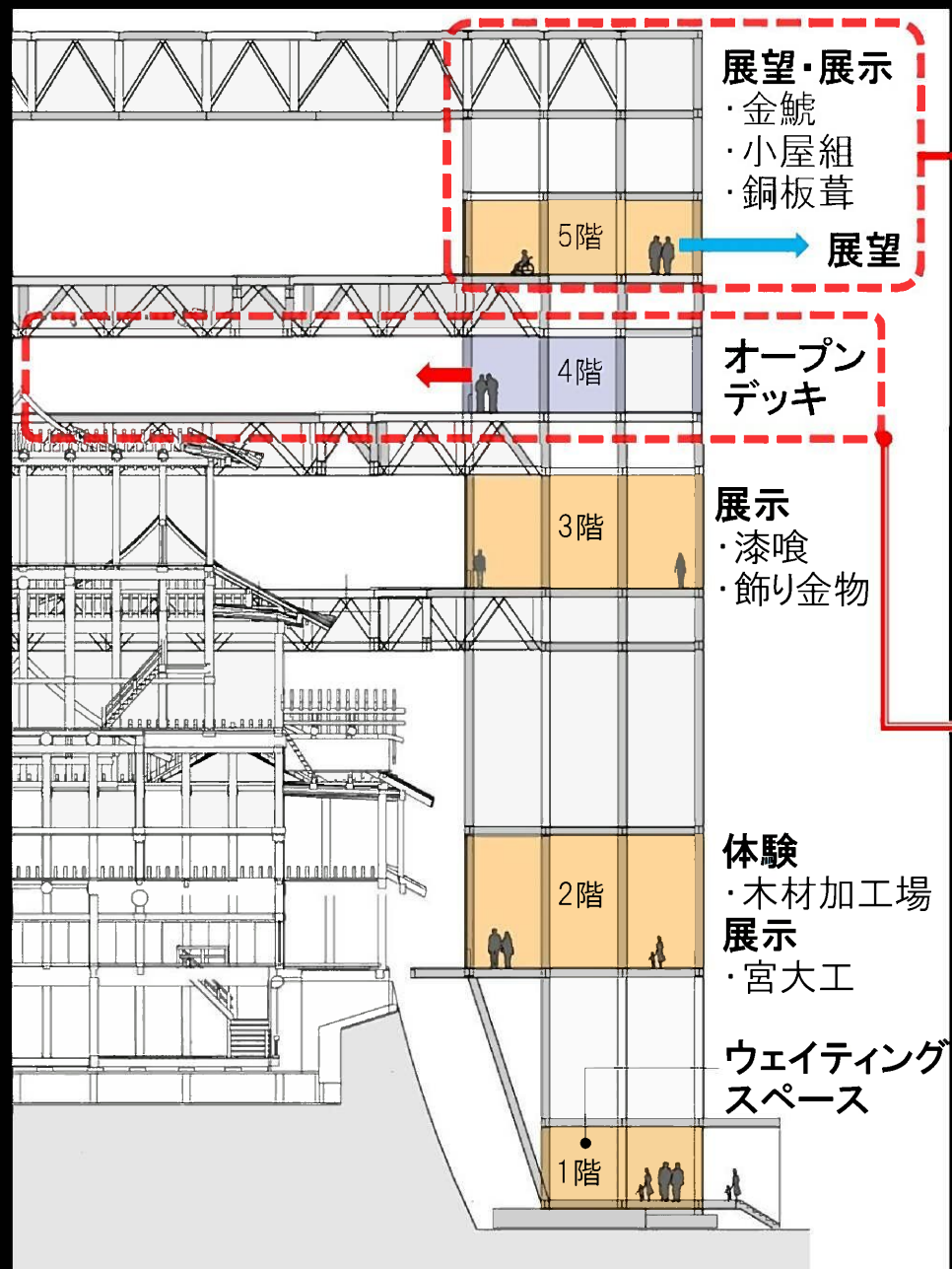


外周木造架構を支える跳ね出し架構

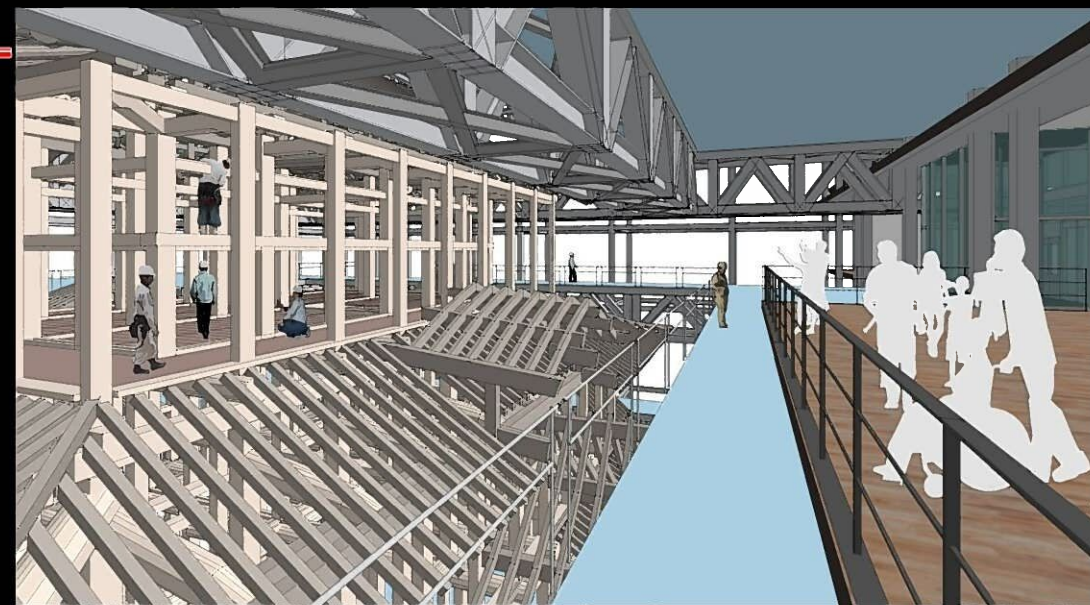


復元過程の公開方法

復元の様子を常時公開し、新たな魅力を体験できます



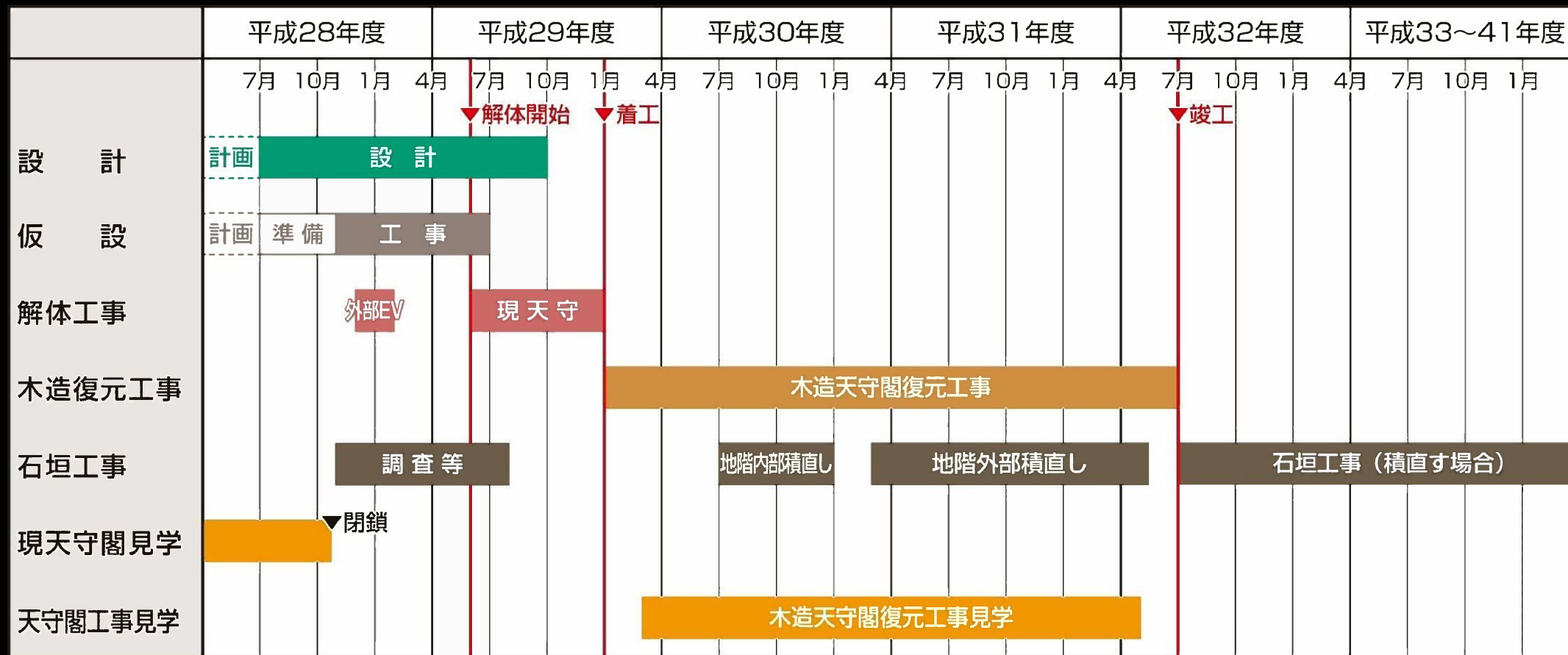
5階展示室からの展望



4階 オープンデッキ

スケジュール

平成32年7月までに復元いたします





関係者の皆様と一体となって、史実に忠実な木造復元を目指し、
400年後の未来を見据えた『新しい伝統』を創出します。

